



報 告 書

2008年4月1日～2009年3月31日



特種東海ホールディングス株式会社
TOKUSHU TOKAI HOLDINGS CO.,LTD.





平成21年6月
代表取締役社長 **三澤 清利**

平成22年4月1日を予定としている合併を成功させ、最大限の統合効果発揮をめざします。

平成21年4月1日付で代表取締役社長に就任した三澤社長に、5月26日に発表した東海パルプ(株)および特種製紙(株)との合併や経営の現状について聞きました。

Q 当期の業績を聞かせてください。

A 世界経済をみますと、前半は原油・原材料価格の高騰により企業の収益を圧迫し、後半は米国発の世界的な金融危機の影響により急速に景気が悪化しました。紙パルプ業界におきましても、秋以降の景気減速による紙需要の大幅な減少により、非常に厳しい経営環境となりました。

このような状況のなか、当社グループは、販売価格の修正に鋭意取り組むとともに、不採算事業からの撤退、生産の集約化、物流の合理化、労務費を含む各種経費の大幅な削減などに取り組んできました。

この結果、連結業績は、売上高は85,117百万円と前期比2.5%減少しましたが、利益面では、営業利益が629百万円と前期比43.1%の増加、経常利益が183百万円と前期比2.2%の増加となりました。当期純利益は、生産設備

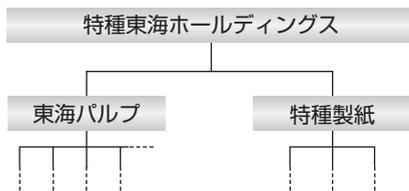
の集約化に伴う工場跡地などの固定資産売却益の計上や不採算事業からの撤退に伴う固定資産減損損失の計上などにより、119百万円となりました。

Q 事業子会社である東海パルプおよび特種製紙との合併について聞かせてください。

A 当社設立から2年が経過しましたが、「グループとしての一体感の醸成」「権限の集約による意思決定のスピード化」「組織運営の効率化」を一層進めるため、またグループ一丸となって急激な環境変化に柔軟に対応できる組織へ進化するために、本年5月26日、当社を存続会社、東海パルプおよび特種製紙を消滅会社とする合併を決議し発表しました。

子会社である東海パルプと特種製紙を吸収合併し、
コア事業（産業用紙、特殊紙、家庭紙）を特種東海ホールディングスに集約

【現状】



【吸収合併後】平成22年4月1日（予定）





すでに、平成22年4月1日の合併に向けて、8つの業務統合小委員会を設置するなど各方面の準備を進めていますが、この合併により、コア事業である「産業用紙」「特殊紙」「家庭紙」を集約、グループ内の最大限のシナジーを発揮して当社グループの価値向上を図ります。

Q 中期経営計画について聞かせてください。

A 当初は、平成22年3月期に売上高1,000億円以上、売上高経常利益率4%以上という中期経営計画を策定していましたが、未曾有の景気後退による需要減少や原燃料価格の変動など、当社グループを取り巻く環境の急変を織り込み、実績と計画の乖離を補正しました。

中期経営計画

(平成20年3月期～平成22年3月期)

経営理念

ユニークで存在感のある企業集団として、社会と環境に貢献する

中期経営計画の基本方針

企業価値の向上をめざして

不採算事業を撤退し、得意分野へ経営資源を集中

新規事業・商品開発に注力し事業領域を拡大

新たな視点で「企業間連携」を構築

特殊紙事業の海外戦略を積極的に展開

特種東海ホールディングスを取り巻く環境の急変を織り込み、
実績と計画の乖離を補正

当初計画

- 売上高：1,000億円以上
- 売上高経常利益率：4%以上

見直し計画

- 売上高：850億円以上
- 売上高経常利益率：3.5%以上

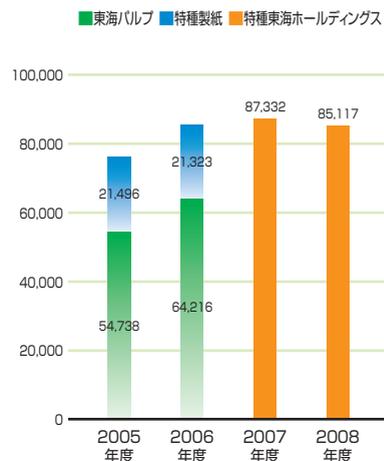
外部環境の急変

- ▶ 景気後退による需要減少
- ▶ 原燃料価格の変動
- ▶ 株式市場の低迷 等

連結財務ハイライト

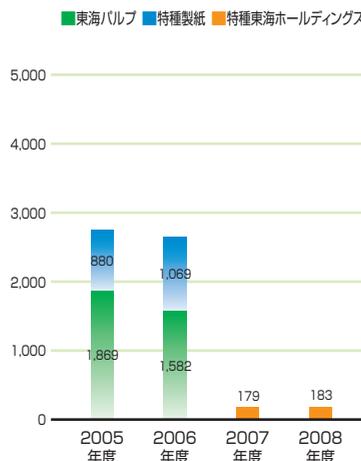
売上高

(単位：百万円)



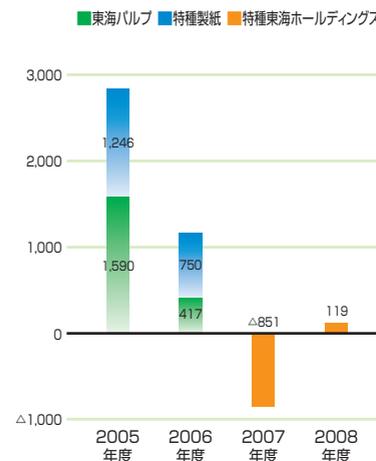
経常利益

(単位：百万円)



当期純利益

(単位：百万円)



(単位：百万円)

		2005年度	2006年度	特種東海ホールディングス 2007年度	特種東海ホールディングス 2008年度
売上高	東海パルプ	54,738	64,216	87,332	85,117
	特種製紙	21,496	21,323		
経常利益	東海パルプ	1,869	1,582	179	183
	特種製紙	880	1,069		
当期純利益	東海パルプ	1,590	417	△851	119
	特種製紙	1,246	750		
総資産	東海パルプ	84,445	90,078	136,311	133,116
	特種製紙	51,811	46,104		
純資産	東海パルプ	21,899	21,639	61,985	58,431
	特種製紙	42,521	39,706		
1株当たり 当期純利益 (円)	東海パルプ	23.95	6.43	△5.36	0.74
	特種製紙	24.71	15.80		

連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 (平成21年3月31日現在)	前連結会計年度 (平成20年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	41,606	40,650
固定資産	91,509	95,661
有形固定資産	75,124	77,284
無形固定資産	1,208	1,340
投資その他の資産	15,176	17,036
① 資産合計	133,116	136,311
(負債の部)		
流動負債	50,060	56,902
固定負債	24,624	17,424
② 負債合計	74,684	74,326
(純資産の部)		
資本金	11,485	11,485
資本剰余金	14,483	14,484
利益剰余金	33,546	34,570
③ 自己株式	△1,151	△117
評価・換算差額等	△158	1,420
④ 新株予約権	41	-
⑤ 少数株主持分	184	142
⑥ 純資産合計	58,431	61,985
負債及び純資産合計	133,116	136,311

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

Point

- ① 当期末の総資産は133,116百万円となりました。このうち、流動資産は41,606百万円、固定資産は91,509百万円となりました。
- ② 一方、負債は74,684百万円となり、このうち、流動負債は50,060百万円、固定負債は24,624百万円となりました。
- ③ 当期末の純資産は58,431百万円となりました。このうち、自己株式の取得により自己株式残高は1,151百万円となり、新株予約権(株式報酬型ストックオプション)は41百万円、少数株主持分は184百万円となりました。

連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)
④ 売上高	85,117	87,332
売上原価	71,363	72,725
売上総利益	13,754	14,606
販売費及び一般管理費	13,125	14,166
営業利益	629	439
営業外収益	706	664
営業外費用	1,153	925
経常利益	183	179
⑤ 特別利益	1,565	492
⑥ 特別損失	1,866	1,898
税金等調整前当期純損失	118	1,226
法人税、住民税及び事業税	299	233
法人税等調整額	△582	△581
少数株主利益又は少数株主損失(△)	44	△27
当期純利益又は当期純損失(△)	119	△851

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

配当に関する事項

基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	配当の原資	一株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成21年6月23日 定時株主総会	普通株式	558	利益剰余金	3.5	平成21年3月31日	平成21年6月24日

Point

- ④ セグメント別の売上高は、製紙事業が67,612百万円、加工事業が14,866百万円、環境事業が2,638百万円となりました。
- ⑤ 特別利益の主な内訳は、土地売却等による固定資産売却益1,169百万円、過年度匿名組合配当金223百万円などです。
- ⑥ 特別損失の主な内訳は、抄紙機の停機・発電設備の処分決定による減損損失914百万円、特別退職金423百万円などです。

●井川社有林で千枚岳ガイド開始

井川社有林内には6路線計28キロメートルの山林管理用道路があります。このうち、千枚管理道路を利用したガイド商品を今シーズンから開始します。

これは大井川源流に位置する二軒小屋ロッジに宿泊されたお客様にあらかじめお選びいただくオプション商品で、千枚岳（2,880m）までガイドのご案内するというものです。千枚岳からは、赤石岳をはじめとする南アルプスの山々の大展望を堪能していただけます。

料金などの詳細は、(株)東海フォレスト サービス事業部（TEL 0547-46-4717）までお問い合わせ願います。



千枚岳から望む標高3,120mの赤石岳

●新製品のご紹介

ニューカラペ 発売

昨年発売した21g/m²のニューカラペに、印刷や加工等の作業性を高めた33g/m²を2009年4月に発売しました。ブランドのロゴを印刷した上でラッピングしていただくような用途を想定しています。



CNTペーパー（カーボンナノチューブペーパー）技術確立

CNTペーパーは、最先端のナノテクノロジーを結集した究極の機能性シートです。特殊な分散技術により良好に水系分散されたCNT分散液を紙の中に混抄させ、3次元に均一にCNTを定着させることに成功しました。用途の展開の一つとして、電磁波のシールド材として携帯電話などに使用されるほか、熱伝導性能、面状発熱体、導電性を応用して電池部材への展開など幅広い可能性が検討されています。紙表面コーティング、含浸加工も可能で、少量のCNTの添加量で性能がでるため、コスト競争力もあると考えています。



カラペラピス 近日発売

ポップでカジュアルな色彩のニューカラペに対し、落ち着いた印象の鉱物的な輝きを表現した42g/m²の「カラペラピス」を発売します。宝飾品等のラッピング用途を想定しています。

（仮称）カラペドレーブ 近日発売

視覚で楽しむ「ニューカラペ」「カラペラピス」に加え、繊細な触感を楽しんでいただくカラペを開発中です。自然なドレーブをイメージしています。

タントセレクト2009 近日発売

2005年に発売し書籍装丁、パッケージ等の函貼りにご使用いただいている「タントセレクト」に、新柄「TS-5」「TS-6」「TS-7」を追加発売します。どこかで見たことがある、過去の記憶を呼び起こす意匠性。そして従来のファンシーペーパーにはない触感を刺激する肌触り。紙そのものが自己主張することなく、自由に表現したくなる「素材」を目指しました。



会社概要 (2009年3月31日現在)

名称	特種東海ホールディングス株式会社 Tokushu Tokai Holdings Co., Ltd.
事業内容	傘下子会社及びグループの経営 管理並びにそれに附帯する業務
本社	東京都中央区八重洲2丁目4番1号
資本金	1,148,520万円
事業年度	4月1日から翌年の3月31日
上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第一部 (コード: 3708)
本店所在地	静岡県島田市向島町4379番地
設立年月日	2007年4月2日

役員 (2009年6月23日現在)

取締役会長	安本 昌司
代表取締役社長	三澤 清利
取締役副社長執行役員	石橋 達彦
取締役専務執行役員	三浦 凡宗
取締役常務執行役員	高野 啓士
取締役常務執行役員	池谷 修
取締役執行役員	伊藤 齊
取締役執行役員	梅原 淳
取締役執行役員	紅林 昌巳
取締役 (社外取締役)	石川 達紘
常任監査役 (常勤監査役)	三谷 充弘
監査役 (常勤監査役)	原 周司
監査役 (社外監査役)	大倉 喜彦
監査役 (社外監査役)	志賀 こそ江

株主優待のご案内

タウパーの送付について

日頃のご高配に少しでもお応えするとともに、当社および当社グループを一層ご理解いただきたいという思いから、株主さまご優待制度を実施しております。



タウパー・キャビネットセット

この度は、当社グループ紙製品のなかから、台所で活用されるキッチンペーパーとして、安全面・衛生面にも十分な配慮をした『タウパー・キャビネットセット』『タウパー・ポップペーパー』のどちらかをお選びいただけるご優待品を用意いたしました。

お選びいただいたご優待品は、7月下旬にお届けする予定でございますので、ご愛用いただければ幸いです。

グループ企業 (2009年3月31日現在)

東海パルプ株式会社

株式会社テック東海
東海物流システム株式会社
株式会社リソース東海
大一コンテナ株式会社
東海加工紙株式会社
明治製紙株式会社
株式会社東海フォレスト
株式会社レックス

特種製紙株式会社

特種メーテル株式会社
特種ロジスティクス株式会社
特種紙商事株式会社

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月
基準日 定時株主総会 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関
同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL 0120-232-711 (通話料無料、平日9:00~17:00)
TEL 0120-244-479 (通話料無料、24時間自動音声応答)
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

（上記は、特別口座に記録された株式に関する各種お手続き先ならびに郵送物等の発送と返戻、支払期間経過後の配当金および株式事務に関する一般事項のご照会先となっております。ご登録住所等の変更手続きをされる場合は、お取引口座のある証券会社等へお問合せください。）

同取次所
公告方法

三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
弊社ホームページ上に掲載

<http://www.tt-paper.co.jp/ir/denshi.html>

ただし、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載

会社HP

ホームページご案内

<http://www.tt-paper.co.jp>



特種東海ホールディングス株式会社
TOKUSHU TOKAI HOLDINGS CO., LTD.

www.tt-paper.co.jp

表紙：富士見平から荒川岳
撮影：白旗史朗
用紙：ミセスB オフホワイト